

名古屋市東山動物園での出前講座実施報告

8月21日、名古屋市東山動物園にて、藤前干潟の出前講座を実施しましたので、その報告をします。



* 東山動物園（左）と藤前干潟（右）

動物を展示飼育している「東山動物園」と、野鳥をはじめとする野生生物の宝庫である「藤前干潟」。どちらも多くの生き物が居る場所です。昨年、開催されたCOP10（第10回生物多様性条約締約国会議）を機に高まった「生物多様性」への関心をより高めるために、今後も生き物を通したメッセージを発信し続けていくことは、同じ名古屋にある両者にとって重要な役割であると思います。

そこで、東山動物園で来園者向けに展示動物のガイドを行っているボランティアの皆さんを対象に、藤前干潟の生き物や現状を知っていただき、生物多様性の見知を深め、動物園でのガイド活動に活かしていただくことを目的に今回の出前講座を実施しました。



* 出前講座の様子（左）と出張したチゴガニ（右）

講座では、主に藤前干潟の歴史、生き物、生態系をスライド用いて紹介しました（講座内容の詳細は下の表をご覧ください）。特に藤前干潟に訪れる鳥の食性、カニなどの底生生物などに多く触れ、藤前干潟の生物の多様性を伝えられるよう努めました。また、動物園にはいない、干潟のカニに出張してもらい、カニの観察も実施しました。講座終了後、「生き物を実際に見ることはやはり重要だね」と、参加者の方に言ってもらえたことが嬉しかったです。ボランティアの皆さん、熱心に聞いていただき、ありがとうございました。この講座が、今後のガイド活動に少しでも役立てば幸いです。

◆実施概要◆

実施日：平成23年8月21日（日）13:00～14:00

場所：名古屋市東山動物園（千種区）

対象：東山動物園ガイドボランティア（33名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

◆講座の内容◆

テーマ	名古屋の生物多様性～藤前干潟～
	1. 藤前干潟の紹介
	(1) 藤前干潟の概要（位置、成り立ち） (2) 埋め立てと保全の歴史 (3) ラムサール条約と渡り鳥
	2. 藤前干潟の生き物
	(1) 鳥類の紹介 （渡り鳥、希少種、クチバシの形と食性など） (2) 底生生物・魚類の紹介とカニ観察
	3. 藤前干潟の生態系
	(1) 藤前干潟の生態系 (2) 藤前干潟の環境問題と保全活動

今後も名古屋自然保護官事務所では、藤前干潟の生き物のおもしろさや、大切さ、環境保全へ興味を抱くきっかけとなるような出前講座を行っていきたいと思います。興味関心のある方は、名古屋自然保護官事務所（TEL：052-389-2877）までお問い合わせください。

2011年9月5日

名古屋自然保護官事務所 アクティブ・レンジャー 野村